

事業所名

就労準備型放課後等デイサービス
For happiness STARS

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8 年

2 月

9 日

法人（事業所）理念		mission 障がいのある人が幸せに生活できる社会の実現 vision 福祉業界でのスタンダードを確立する value 制度の枠を超えた関わり合い							
支援方針		・応用行動分析を軸にLST、SEL、PC検定学習、就労移行学習、作業療法に基づいた専門的支援といった展開自立を見据えた社会参加可能な力をつける ・当事者のサードプレイスの機能を担う							
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	応用行動分析に基づき、生活場面における行動を整理し、環境調整や視覚的な支援を行うことで、安心して一日の活動に取り組めるよう支援します。生活リズムや基本的な生活習慣について、実際の生活場면을想定した学習を取り入れながら、気もちや体調の変化に気づく力を育てます。困ったときや不安を感じた際には、大人に適切に伝える経験を重ね、安定した生活につなげていきます。							
	運動・感覚	カリキュラム活動の中で、ボディバランスのイメージを膨らませていきます。また、PC学習や作業実践プログラムを中心に、タイピング、はさみやカッターなどの取り扱いを通して指先感覚の運動を行っていきます。							
	認知・行動	視覚的支援や手順の明確化を行い、見通しをもって行動できるよう支援します。PC学習や生活場면을想定した課題を通して、集中して取り組む力や、ルールを理解し守ろうとする力を育てます。また、行動の結果を振り返る機会を設け、自分で考えて行動を選択する力を高め、将来の就労や社会参加につながる基礎的な力を身につけていきます。							
	言語 コミュニケーション	LSTやSELの視点を取り入れ、自分の気もちや考えを言葉や文字、ICT機器などを活用して表現する力を育てます。PCを活用した文字入力や発表活動、対人場면을想定したロールプレイを通して、相手に分かりやすく伝える経験を積み重ねます。また、相手の話を聞き、状況に応じたやりとりができるよう支援します							
	人間関係 社会性	集団活動の中で役割を意識し、協力して取り組む経験を大切にします。LSTを通して対人関係のルールやマナーを学び、SELを取り入れた振り返りにより、自分や相手の気もちを理解する力を育てます。トラブルが起きた際には、大人と一緒に状況を整理し、解決方法を考えることで、将来の自立や社会参加につながる社会性を身につけていきます。							
家族支援		ご家族との連携を大切に、日頃の支援内容や来所時の様子について丁寧に共有を行います。また、ご家族での関わり方や困りごとについての相談に応じ、必要に応じて助言や情報提供を行いながら、保護者の方の不安や負担の軽減に繋がる支援を行ってまいります。あわせて、児童の成長の特性への理解を深めていただけるよう、継続できる情報共有と支援を行います。				移行支援		児童の将来の進路や生活を見据え、学校・就労先・関係機関等と連携を図りながら、円滑な以降に向けた支援を行ってまいります。進学や就労、次の支援サービスへの移行に関しては、本人の特性やこれまでの支援内容を踏まえた情報共有を行い、不安の軽減と環境への適応を支援します。また、必要に応じて事前の見学や体験、段階的な準備を行い、安心して次のステップへ進めるよう支援してまいります。	
地域支援・地域連携		関係機関や地域との連携を大切に、学校、医療機関、相談支援専門員、福祉サービス事業所などと必要に応じて情報共有を行いながら、一貫性のある支援を行ってまいります。また、地域資源の活用や行事への参加を通して、地域社会とのつながりを深め、児童が安心して地域で生活していけるように支援してまいります。				職員の質の向上		・感染症対策研修（年2回）・BCP/防火/火災/地震研修（年4回） ・虐待防止/ハラスメント/身体拘束研修（年3回） ・救命講習（5月予定） ・救命講習（7月予定）	
主な行事等		・日本情報処理検定（年3回） ・フォーハピカフェ（4月/7月/12月 予定） ・お子様の将来を考える講習会（11月予定） ・保護者会（年1回開催予定 4月予定） ・避難訓練（年6回予定 火災・地震・津波・不審者対策・竜巻）							